

# 帯域制御等の実施及びゼロレーティングサービスの提供 に係る事業者及び団体へのヒアリング結果

2020年12月  
事務局

# 事業者及び団体へのヒアリング実施状況

- 第2回（本年10月15日）及び第3回（11月2日）に、帯域制御等の実施及びゼロレーティングサービスの提供について、事業者及び団体に対して各ガイドラインを踏まえた対応状況等に係るヒアリングを実施。

## ■ 帯域制御等：9社及び2団体

【内訳】

MNO 4社（NTTドコモ、KDDI、ソフトバンク、楽天モバイル）、MVNO 6社（楽天モバイル、IIJ、オプテージ、NTTコミュニケーションズ、ジュピターテレコム、ビッグロープ）  
ISP 5社（KDDI、ソフトバンク、NTTコミュニケーションズ、ジュピターテレコム、ビッグロープ）、2団体（日本インターネットプロバイダー協会、IPoE協議会）

※ヒアリング対象事業者の一部は複数の種類のサービスを提供。

## ■ ゼロレーティングサービス：7社

【内訳】

MNO 2社（KDDI、ソフトバンク）、MVNO 5社（オプテージ、NTTコミュニケーションズ、ジュピターテレコム、LINEモバイル、ビッグロープ）

## スケジュール

2020年							2021年								
6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月～	
第1回 (6/15)				第2回 (10/15)	第3回 (11/2)	第4回 (12/23)				● 検証会議 ・中間報告		● 検証会議 ・年次レポート ・次年度の年次計画案			
・現状の取組 ・中立性アンケート ・今後の進め方			・事業者ヒアリング①（帯域制御・ゼロレ） ・事業者ヒアリング②（帯域制御・ゼロレ）				・事業者ヒアリングまとめ ・利用者アンケート分析			・検証結果の整理等 ・次年度の取組方向			（予備）		

# **帯域制御等の実施に係る 事業者及び団体へのヒアリング結果**

---

## 帯域制御等の実施状況

- ヒアリング対象の大手ISP 9 社（MNO、MVNOを含む）が実施することとしている帯域制御等の類型は以下のとおり。

ヘビーユーザ規制	8社	NTTドコモ(3Gサービスの一部プランのみ)、KDDI(固定、MNO)、ソフトバンク(MNO(一部プランのみ))、楽天モバイル(MNO)、IIJ(MVNO)、オプテージ(固定、MVNO)、ジュピターテレコム(固定(上りのみ)、MVNO(Aプランのみ))、ビッグロープ(タイプAのみ)
P2Pファイル交換ソフト等に対する制御	5社	NTTドコモ(3Gサービスの一部プランのみ)、ソフトバンク(MNO)、楽天モバイル(MNO、MVNO)※1、ジュピターテレコム(固定)、ビッグロープ(固定・MVNO)
災害発生時の制御	1社	IIJ(固定、MVNO)
公平制御	4社	ソフトバンク(MNO・BWA)、IIJ(MVNO)、NTTコミュニケーションズ(固定)、ビッグロープ(固定)
ペーシング	4社	楽天モバイル(MNO・MVNO)※1、オプテージ(MVNO)、NTTコミュニケーションズ(MVNO)、ビッグロープ(MVNO)
スロットリング	4社	ソフトバンク(MNO(一部プランのみ))、楽天モバイル(MNO・MVNO)※1、KDDI(MNO(5Gプランのみ))※1、ビッグロープ(MVNO)
不可逆圧縮	4社	NTTドコモ※2、楽天モバイル(MNO・MVNO)※1、オプテージ(MVNO)、ビッグロープ(MVNO)

※1 同意取得しているが未実施。

※2 同意取得しているが現在は実施していない。

- 中規模ISPやケーブルテレビインターネット事業者については、多くが自社でトランジットを調達しサービス提供しているが、帯域制御装置が高価であること等から、帯域（公平）制御を実施しているのは少数。  
(日本インターネットプロバイダー協会)
- 小規模ISPについては、多くがローミングによりサービスを提供しているため、自ら帯域（公平）制御を実施しているのはごく少数。(日本インターネットプロバイダー協会)
- VNE（IPoE接続事業者※3）からIPv6インターネット接続サービスの卸提供を受けているISPについては、VNEから帯域制御を実施するために提供されたフレームワークを利用して帯域制御等を実施。(IPoE協議会)

※3 IPoE方式でISPに対してエンドユーザーへのIPv6接続機能を提供する事業者。

## 通信の秘密との関係

- 各社において帯域制御等の内容に応じて、回線識別やデータ通信量の把握(ヘビーユーザ規制、公平制御等)、接続先のアプリケーション等・データの形式や種別の判別(P2Pファイル交換ソフトに対する制御、ペーシング、スロットリング、不可逆圧縮等)のため、以下の情報を利用。

NTTドコモ	MNO	<ヘビーユーザ規制> 携帯電話番号、在圏基地局情報、契約状況、直近3日間累計パケット通信量 <P2Pファイル交換ソフトに対する制御> 契約状況、接続元IPアドレス、通信プロトコル <不可逆圧縮> 携帯電話番号、契約状況、APN、接続先IPアドレス、接続先URL
KDDI	MNO	<ヘビーユーザ規制> 加入者情報、直近3日間累計パケット通信量 <スロットリング(5Gのみ、現在まで未実施)> 個別ユーザの通信先、利用アプリケーション
ソフトバンク	BWA	<公平制御> IPアドレス
	MNO	<ヘビーユーザ規制> データ通信量、IPアドレス <P2Pファイル交換ソフトに対する制御> IPアドレス <公平制御> IPアドレス <スロットリング> IPアドレス
楽天	MNO、MVNO	<P2Pファイル交換ソフト等に対する制御、ペーシング、スロットリング、不可逆圧縮> 基地局位置情報、端末位置情報、機種情報、IPアドレス、ポート番号、パケットのヘッダー、ペイロード情報の一部(データの形式・種別を判別するためのデータ)
IIJ	固定	<災害発生時の制御> 利用なし
	MVNO	<ヘビーユーザ規制> 回線毎の送受信トラフィック <災害発生時の制御> 利用なし <公平制御> 回線識別のための符号IMSI、回線毎のトラフィック
オプテージ	固定	<ヘビーユーザ規制> 月間データ通信量
	MVNO	<ペーシング、不可逆圧縮> 非暗号化通信: HTTPヘッダ情報、暗号化通信: パケットサイズ、流量
NTTコミュニケーションズ	固定	<公平制御> 各回線毎のトラフィック
	MVNO	<ペーシング> ヘッダ情報(ポート番号、UDPヘッダ等)
ジュビターテレコム	固定	<ヘビーユーザ規制> 送信元IPアドレス、上りトラフィック量 <P2P制御> IPヘッダ、ペイロード(データ本体)等
	MVNO	<ヘビーユーザ規制> 直近3日間累計トラフィック量
ビッグロープ	固定	<公平制御> IPヘッダ、IMSI <P2Pファイル交換ソフト等に対する制御> IP/TCP・UDPヘッダ
	MVNO	<ヘビーユーザ規制、P2Pファイル交換ソフト等に対する制御、ペーシング、スロットリング、不可逆圧縮> TCP/IP/UDPヘッダ、送受信Windowsサイズ、HTTPS/HTTPヘッダ、メディアヘッダ、基地局情報

## 通信の秘密との関係 (続き)

帯域制御の運用基準に関するガイドライン(以下、「帯域制御ガイドライン」という)

5 「通信の秘密」(事業法第4条)との関係 (3)違法性阻却(正当業務行為) イ)具体的事例の検討 より抜粋

特定のアプリケーション等やポート番号に係るトラフィックの送信ペースの制御(ペーシング)または帯域幅の制御(スロットリング)を行うことや、通信内容のうち静止画等を識別してデータの不可逆圧縮を行うことは、一般的には正当業務行為として認めることは困難であり、仮にこのような形態の帯域制御を実施しようとする場合には通信当事者の同意を得る必要がある。

5 「通信の秘密」(事業法第4条)との関係 (2)利用者の同意 脚注16 より抜粋

帯域制御ガイドライン改定により、個別の同意が必要であることが明確化された帯域制御を行っている事業者においては、新規のユーザに対しては契約の際に「個別」かつ「明確」な同意を得るとともに、既存のユーザに対しては改めて当該帯域制御の内容とオプトアウトの手段について十分に周知を行い、一定の期間内に「個別」かつ「明確」な同意がなかったユーザについては、当該帯域制御の対象としないことが適当である。

## 【事業者の対応状況】

■ 個別かつ明確な同意取得が必要な帯域制御等の類型に関する同意取得状況については以下のとおり。

- 申込時に個別同意を取得 (NTTドコモ (P2Pファイル交換ソフトに対する制御)、ソフトバンク (スロットリング))
- 新規の利用者からの「同意」は取られているものの、帯域制御ガイドライン最終改定前から契約している利用者からの「同意」は、システム改修等を伴うことなどから、「対応実施中」(NTTコミュニケーションズ、オプテージ) 又は「検討中」(ビッグロブ)
- 実際には帯域制御等は実施していないが、同意を取得 (NTTドコモ (不可逆圧縮)、KDDI (スロットリング(5Gのみ、現在まで未実施))、楽天モバイル (ペーシング、スロットリング、不可逆圧縮))

## 情報開示に対する取組

### 帯域制御ガイドライン

#### 7 情報開示の在り方 (1) ユーザとの関係 ア) 周知しなければならない事項 より抜粋

帯域制御を実施する場合には、ユーザが最低限理解すべき提供条件の概要を説明しなければならず、実施内容に応じて、制御に該当する基準(大量に通信を行う特定のユーザを対象とする場合は制御の対象に該当する通信量等を、特定のアプリケーションの通信を制限する場合は当該アプリケーションの名称をいう。)、制御の発動条件、制御の対象となる時間帯、場所、頻度、制御後の水準等といった事項について、「電気通信事業法の消費者保護ルールに関するガイドライン」も参照しつつ、周知しなければならない。

### 【事業者の対応状況】

- 帯域制御等を実施することについて、重要事項説明書、契約約款、Webサイトで全ての事業者が利用者への説明・周知を実施。
- ヘビーユーザー規制については、1事業者を除き、速度制限を行う発動条件を説明・周知している。
  - ・ 「過去3日で●GB以上」(KDDI (MNO)、ソフトバンク (MNO)、IIJ (MVNO)、ジュピターテレコム (MVNO)、ビッグロブ (MVNO))
  - ・ 「直近3日間で●GB以上のデータ利用かつ混雑中の基地局配下での通信」(NTTドコモ (3Gサービスの一部プランのみ))
  - ・ 「月間データ通信量上限利用量を3ヶ月連続で超過」(オプテージ (固定))
  - ・ 「1日当たり30GB以上を継続的に送信する場合」(KDDI (固定)、ジュピターテレコム (固定))
  - ・ 「一定期間内に大量のデータ通信」(KDDI (MNO)、ソフトバンク (MNO))
  - ・ 発動条件の説明・周知をしていない(楽天モバイル (MNO))
- P2Pファイル交換ソフトに対する制御については、その対象を説明・周知している。なお、以下の通り対処の違いがある。
  - ・ 「ファイル交換アプリケーションやVoIPアプリケーションは利用不可」(NTTドコモ (3Gプラン) (※1))
  - ・ 「P2P通信方式を用いたファイル交換は通信速度を制限」  
(ソフトバンク (MNO) (※1)、ジュピターテレコム (固定)、ビッグロブ (固定・MVNO))
  - ・ 「P2P通信方式を用いた一部のオンラインゲームは通信速度を制限」(ソフトバンク (MNO) (※2))

※1 既に新規受付を終了。

※2 送受信時最大128kbpsに制限。

## 情報開示に対する取組 (続き)

- 公平制御については、各社ともその発動条件や制御後の水準について、説明・周知。
  - 「通信が混雑、または通信の混雑が生じる可能性がある場合、ネットワーク全体の通信の品質を確保するため、通信の種類及び内容にかかわらず、同じ設備を利用している通信量が多い回線から順に、通信速度を他の回線と同じ水準まで一時的に制御する場合があります。」(ソフトバンク (MNO) )
  - 「OCNでは、お客さまにより快適で安定した品質のインターネットサービスを提供するため、以下の取り組みを実施します。本取り組みは、混雑が発生した場合にのみ行うものであり、この制御対象となり得るのは、その時点において他のお客さまと比べて極めて利用量が多く、帯域を占有しているお客さま(ご利用回線)であり、通常の一般的なインターネットの利用(例:動画視聴やWebページの閲覧、メール、音楽ファイルのダウンロード等)には影響がでない程度の運用を行っています。また、特定のプロトコルやアプリケーション単位での制御を行っているものではありません。」  
(NTTコミュニケーションズ (固定) )
  - 「-本サービスのご利用には、以下の制限がございますのでご注意ください。  
-公平制御とは、弊社設備に混雑による通信品質の低下が生じている場合に、より狭い帯域しか必要とされないお客様の通信を優先することで、弊社設備を特定のお客さまに占有されることのないよう制御することを指します。」  
(IIJ (MVNO) )
  - 「お客さまが公平にご利用いただけるように、通信設備が混雑した場合のみ、通信量が特に多いお客さまの通信速度を制御します」(ビッグロブ (固定) )
- 特定カテゴリーのアプリケーション等の制御等 (ペーシング、スロットリング、不可逆圧縮) については、発動条件等を説明・周知。うち2社においては制御を実施する時間帯を公開。
  - プラン名、制御対象通信、制御対象時間帯、制御中の水準を公開 (ソフトバンク (MNO) )  
データプランメハリ:制御が必要と判断した場合に制御を実施  
データプラン50GB+(SoftBank学割 特典(ギガ使い放題)が適用された方):8:00~8:59、12:00~12:59、18:59~23:59で動画サービス全般を3Mbps~5Mbpsに制御を実施
  - 混雑時間帯(平日の7:30~9:00、12:00~13:00、17:30~20:00)に適用、利用者が適用有無を変更可能 (オプテージ (MVNO) )
  - 利用者全体の通信の効率化・品質向上及び、混雑時における品質確保 (ビッグロブ (MVNO) )
  - 昼休みなど、モバイル通信の利用が集中し、通信回線が混雑する時間において適用、利用者全体の通信品質を改善  
(NTTコミュニケーションズ (MVNO) )



## 情報開示に対する取組 (続き)

### 帯域制御ガイドライン

#### 7 情報開示の在り方 (1) ユーザとの関係 より抜粋

ユーザ保護の観点から、ISP等が帯域制御を実施する場合には、その運用方針についてあらかじめユーザに十分な情報開示を行わなければならない。

#### 7 情報開示の在り方 (4) MNOとMVNOの関係、VNEと他通信事業者の関係 より抜粋

MNO等やVNE等の実施する帯域制御に伴い、MVNOや他通信事業者のユーザに対しても帯域制御が行われる場合には、MVNOや他通信事業者はそれぞれのユーザに対して帯域制御について適切に周知する必要がある。

このためには、帯域制御の運用方針について、MVNOとMNO等間、VNE等と他通信事業者間の十分な情報共有を行うことが重要であり、帯域制御について、協議のうえで契約書に明記すること等により、適切に説明することが求められる。

## 【事業者の対応状況】

### ■ 代理店等や卸先MVNOへの説明、マニュアル等への記載状況は以下のとおり。

- NTTドコモ : 「代理店向けにマニュアルで各帯域制御等の概要を周知」  
「MVNOへの帯域制御は実施していない」
- IIJ : 「対面販売のカウンターでは、重要事項説明書を用いて説明するよう求めている」  
「営業部門が帯域制御の概要を重要事項として卸先に説明、卸先MVNOが利用者に規制状態を開示できるよう、利用者の過去のデータ通信量をAPIを用いて提供」
- オプテージ : 「サービス内容、WEB画面遷移、システム利用方法等をマニュアルに記載」  
「卸先MVNOには取り組み内容やお客さま対応方法について個別説明を実施」
- ジュピターテレコム : 「マニュアルに明記、定期的な研修会等を通じて周知を徹底」
- ビッグロブ : 「店頭、電話、Webの各販売チャネルごとに自主作成マニュアルを配布し順守いただくように運用」
- KDDI、ソフトバンク、楽天モバイル、NTTコミュニケーションズはヒアリング資料に記載なし

## 情報開示に対する取組 (続き)

### 帯域制御ガイドライン

#### 7 情報開示の在り方 (1) ユーザとの関係 ア) 周知しなければならない事項 より抜粋

なお、トラフィックの増加に対しては、本来 ISP 等はバックボーン回線等のネットワーク設備の増強によって対処すべきであるという基本原則に鑑み、帯域制御の実施に対するユーザの理解を得るため、ネットワーク設備の増強の見込みや増強の考え方等について、周知することが望ましい。

### 【事業者の対応状況】

#### ■ ネットワーク設備の増強の見込みや増強の考え方等の周知は、オプテージ、NTTコミュニケーションズが実施。

- オプテージ(MVNO) : Webサイトやコミュニティサイトで、ネットワーク混雑状況(予想)や回線別の帯域増強、その増強規模及びそのスケジュールを公開。
- NTTコミュニケーションズ(固定・MVNO) : 設備増強工事予定(エリア及び日付)をWebサイトに掲載。

※ IJ(固定・MVNO)は、利用者からのクレーム等の状況や今後の実効速度表示の進展等を踏まえつつ、情報開示の在り方について検討を行う予定としている。

#### オプテージ説明資料より抜粋

##### 【ネットワーク設備の増強の考え方および周知方法】

○ネットワーク設備の増強は利用状況等を鑑み、適宜実施する考え。

##### (例) ①MNOとのPOI接続帯域増強

収支上限界は存在するが、混雑時においても速度を確保するため増強を実行

##### ②ピークシフトへの対応

・時間帯別プラン(エココース)・利用者への緩和と懇話(ゆるるね。)等

○利用者にとってネットワーク混雑・帯域増強等の情報は極めて重要であるとの考えから、サービスサイトやコミュニティサイト「マイネ王」上で情報提供を実施中

##### ネットワーク混雑状況に関する情報提供



##### 帯域増強に関する情報提供



(出典) ネットワーク中立性に関するワーキンググループ第2回

#### NTTコミュニケーションズ説明資料より抜粋

##### Webでのお知らせ(設備増設工事の予定・完了状況)

##### OCNの増設工事予定・完了状況

平素よりOCNサービスをご利用いただきまして、誠にありがとうございます。以下、各エリアの増設工事についてお知らせいたします。

※、工事実施により一時的に混雑が発生することがありますが、工事完了後再稼働すると改善される場合があります。

##### ●増設工事の予定(2019年8月13日現在)

エリア	ファミリー	マンション
東京	2019年8月30日/9月6日	—

##### ●増設工事の完了状況(2019年8月13日現在) ※2018年10月1日以後の完了状況を掲載

エリア	ファミリー	マンション
北海道	2018年11月27日	—
埼玉	2018年11月27日	—
千葉	2019年1月25日	—
東京	2018年10月20日/11月12日	2018年10月16日/10月29日/11月12日

(出典) ネットワーク中立性に関するワーキンググループ第3回

# 「帯域制御の運用基準に関するガイドライン」を踏まえた取組状況(詳細①)

		NTTドコモ	KDDI		ソフトバンク		
		MNO	固定	MNO	固定	BWA	MNO
実施状況	ヘビーユーザ規制	○ (3Gサービスの一部プランのみ)	○	○	—	—	○ (一部プランのみ)
	P2Pファイル交換ソフト等に対する制御	○ 特定アプリケーションは利用不可 (3Gサービスの一部プランのみ)	—	—	—	—	○
	災害発生時の制御	—	—	—	—	—	—
	公平制御	—	—	—	—	○	○
	ペーシング	—	—	—	—	—	—
	スロットリング	—	—	○ 現在まで未実施(5Gサービスのみ)	—	—	○ (一部プランのみ)
	不可逆圧縮	○ 現在は実施していない (一部のISPは対象外)	—	—	—	—	—
利用している情報	<ヘビーユーザ規制> 携帯電話番号、在圏基地局情報、契約状況、直近3日間累計パケット通信量 <P2Pファイル交換ソフトに対する制御> 契約状況、接続元IPアドレス、通信プロトコル <不可逆圧縮> 携帯電話番号、契約状況、APN、接続先IPアドレス、接続先URL	/	<ヘビーユーザ規制> 加入者情報、直近3日間累計パケット通信量 <スロットリング(5Gサービスのみ、現在まで未実施)> 個別ユーザの通信先、利用アプリケーション	/	<公平制御> IPアドレス	<ヘビーユーザ規制> データ通信量、IPアドレス <P2Pファイル交換ソフトに対する制御> IPアドレス <公平制御> IPアドレス <スロットリング> IPアドレス	
同意取得状況	P2Pファイル交換ソフトに対する制御、不可逆圧縮について、契約時に個別同意取得	/	5Gサービス契約時にスロットリングについて、個別同意取得	/	/	アプリケーション制御について取得	
周知状況	ヘビーユーザ規制、P2Pファイル交換ソフトに対する制御は、提供条件書にて説明。 不可逆圧縮は利用規則にて説明。	—	ヘビーユーザ規制は、重要事項説明書に記載及びHPに条件を記載。スロットリングは、重要事項説明に記載し、実施前にその内容をHPなどで周知する予定。	—	公平制御について、重要事項説明書、WEBページで説明。	ヘビーユーザ規制、P2Pファイル交換ソフトに対する制御、公平制御、アプリケーション制御について重要事項説明、WEBページで説明。	
設備増強についての説明	—	—	—	—	—	—	

# 「帯域制御の運用基準に関するガイドライン」を踏まえた取組状況(詳細②)

		楽天		IIJ		オプテージ	
		MNO	MVNO	固定	MVNO	固定	MVNO
実施状況	ヘビーユーザ規制	○	—	—	○	○	—
	P2Pファイル交換ソフト等に対する制御	○ 現在まで未実施	○ 現在まで未実施	—	—	—	—
	災害発生時の制御	—	—	○	○	—	—
	公平制御	—	—	—	○	—	—
	ペーシング	○ 現在まで未実施	○ 現在まで未実施	—	—	—	○
	スロットリング	○ 現在まで未実施	○ 現在まで未実施	—	—	—	—
	不可逆圧縮	○ 現在まで未実施	○ 現在まで未実施	—	—	—	○
利用している情報	基地局位置情報、端末位置情報、機種情報、IPアドレス、ポート番号、パケットのヘッダー、ペイロード情報の一部（データの形式・種別を判別するためのデータ）		<災害発生時の制御> 利用なし	<ヘビーユーザ規制> 回線毎の送受信トラフィック <災害発生時の制御> 利用なし <公平制御> 回線識別のための符号IMSI、回線毎のトラフィック	<ヘビーユーザ規制> 月間データ通信量	<ペーシング、不可逆圧縮> 非暗号化通信：HTTPヘッダ情報、暗号化通信：パケットサイズ、流量	
同意取得状況	通信速度の制御について同意取得		包括同意(個別同意が必要な制御は含まれていない)		新規顧客：有無を選択 既存顧客：主にメール・アプリでお知らせ・説明を行い、WEBで同意確認		
周知状況	重要事項説明書にて説明		重要事項説明書にて説明				契約約款、重要事項説明、WEBサイトにて説明
設備増強についての説明	—	—	—	—	—	WEBに帯域増強予定を掲載	

# 「帯域制御の運用基準に関するガイドライン」を踏まえた取組状況(詳細③)

		NTTコミュニケーションズ		ジュピターテレコム		ビッグロープ	
		固定	MVNO	固定	MVNO	固定	MVNO
実施状況	ヘビーユーザ規制	－	－	○ (上りのみ)	○ (Aプランのみ)	－	○ (タイプAのみ)
	P2Pファイル交換ソフト等に対する制御	－	－	○	－	○	○
	災害発生時の制御	－	－	－	－	－	×
	公平制御	○	－	－	－	○	×
	ペーシング	－	○	－	－	－	○
	スロットリング	－	－	－	－	－	○
	不可逆圧縮	－	－	－	－	－	○
利用している情報		<公平制御> 回線毎のトラフィック	<ペーシング> ヘッダ情報（ポート番号、UDPヘッダ等）	<ヘビーユーザ規制> 送信元IPアドレス、上りトラフィック量 <P2P制御> IPヘッダ、ペイロード（データ本体）等	<ヘビーユーザ規制> 直近3日間累計トラフィック量	<公平制御> IPヘッダ、IMSI <P2Pファイル交換ソフト等に対する制御> IP/TCP・UDPヘッダ	<共通> TCP/IP/UDPヘッダ、送受信Windowsサイズ、HTTPS/HTTPヘッダ、メディアヘッダ、基地局情報
同意取得状況			申込時に個別同意		－		申込時に個別同意
周知状況		重要事項説明書にて説明	契約約款、重要事項説明、Webやメールにて説明	契約約款、重要事項説明、Webにて説明	契約約款、Webにて説明	重要事項説明書、WEBにて説明	重要事項説明書、WEBにて説明
設備増強についての説明		設備増設の工事予定をWEBに掲載	設備増設の工事予定をWEBに掲載	－	－	－	－

# 「帯域制御の運用基準に関するガイドライン」を踏まえた取組状況(詳細④)

		日本インターネットプロバイダー協会		IPOE協議会
		小規模	中規模・ケーブルテレビ	固定
実施状況	ヘビーユーザ規制	<ul style="list-style-type: none"> <li>ローミング形態が多く、まれに自ら公平制御を実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>少数事業者が公平制御を実施。ローミング形態と併用するケースもある。</li> <li>ケーブルテレビの場合は、回線事業者としての役務のみで、IPLレイヤは別事業者が提供するケースもある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>IPOE接続事業者が卸提供を行い、ISPはローミングする形態。</li> <li>主に実施しているのは「公平制御」。</li> <li>VNEは帯域制御を実現するためのフレームワークを提供し、ISPはどのように利用するのかを決定し、フレームワークを利用して実現</li> </ul>
	P2Pファイル交換ソフト等に対する制御			
	災害発生時の制御			
	公平制御			
	ペーシング			
	スロットリング			
不可逆圧縮				
利用している情報	各事業者にて実施	各事業者にて実施	各事業者にて実施	
同意取得状況				
周知状況	各事業者にて実施	各事業者にて実施	卸を受けるISPに対して帯域制御の仕様を開示し、情報開示が必要であることは、重要事項として説明	
設備増強についての説明	各事業者にて実施	各事業者にて実施	各事業者にて実施	

# **ゼロレーティングサービスの提供に係る 事業者へのヒアリング結果**

---

## ゼロレーティングサービスの実施状況

- ヒアリング対象の7社のゼロレーティングサービスの実施状況は以下のとおり。

ヒアリング対象のうち、ゼロレーティングサービスを提供している事業者	7社	KDDI(SNS)※、ソフトバンク(SNS、動画等)、オプテージ(IP電話サービス等)、NTTコミュニケーションズ(音楽)、ジュピターテレコム(動画、音楽)、LINEモバイル(SNS、音楽)、ビッグロブ(動画、音楽、書籍等)
-----------------------------------	----	--

- ゼロレーティング対象コンテンツの種類

他社コンテンツのみを対象とする事業者	3社	KDDI ※、LINEモバイル、ビッグロブ
自社コンテンツのみを対象とする事業者	2社	オプテージ、ジュピターテレコム
自社・他社コンテンツを対象とする事業者	2社	ソフトバンク、NTTコミュニケーションズ

- ゼロレーティングサービスを提供するプラン

低・中容量プランでゼロレーティングサービスを提供する事業者	6社	KDDI ※、オプテージ、NTTコミュニケーションズ、ジュピターテレコム、LINEモバイル、ビッグロブ
大容量プランでゼロレーティングサービスを提供する事業者	5社	ソフトバンク(50GB)、オプテージ(20GB及び30GB)、NTTコミュニケーションズ(20GB及び30GB)、ジュピターテレコム(20GB)、ビッグロブ(20GB及び30GB)

- ゼロレーティングサービスの提供形態

プランにゼロレーティングサービスを包含して提供している事業者	4社	KDDI ※、ソフトバンク、オプテージ、ジュピターテレコム
オプションとしてゼロレーティングサービスを提供している事業者	3社	NTTコミュニケーションズ(月額0円)、LINEモバイル(月額0円、280円、480円)◆、ビッグロブ(月額480円)

◆いずれかのオプションを選択することが必須。

- 追加料金なしで自社コンテンツを提供

追加料金なしで自社コンテンツを対象としてゼロレーティングサービスを提供する事業者	2社	オプテージ、ジュピターテレコム
--	----	-----------------

※ KDDIは新規受付を終了。



## サービス提供に係る事業者間の関係

ゼロレーティングサービスの提供に係る電気通信事業法の適用に関するガイドライン(以下、「ゼロレーティングガイドライン」という)

2-1-1 電気通信事業者が他の事業者と契約等を行う場合に関して適用される電気通信事業法の主な規律

① 利用の公平(不当な差別的取扱いの禁止)(事業法第6条) より抜粋

電気通信事業者が、ゼロレーティングサービスの対象コンテンツ等の合理的かつ明確な選定基準を定めていない場合、基準を定めていても公開していない場合は、選定が恣意的に行われ、結果として特定の消費者に対し、不当な差別的取扱いが行われる可能性が高くなると考えられる。

### 【事業者の対応状況】

■ ヒアリングを実施した7事業者全てが、ゼロレーティングサービスの対象コンテンツ等の選定条件を設定している。

#### 【対象コンテンツ選定の考え方】

- |                          |   |
|--------------------------|---|
| ・ 技術的な実現可能性              | : 5社 (KDDI <sup>(※)</sup> 、ソフトバンク、NTTコミュニケーションズ、LINEモバイル、ビッグロブ) |
| ・ コンテンツの種類 (SNSであること等)   | : 3社 (KDDI <sup>(※)</sup> 、ソフトバンク、LINEモバイル)                     |
| ・ コンテンツ事業者とのシナジー効果       | : 1社 (ジュピターテレコム)  |
| ・ MVNOサービスに不可欠又は重要なコンテンツ | : 1社 (オプテージ)  |

■ コンテンツ等の選定条件を公開している事業者 : 1社 (ソフトバンク)

※ 新規受付終了しており、他社コンテンツの追加予定もないため、当該対象コンテンツ選定の考え方は公開していない。

## 通信の秘密との関係

### ゼロレーティングガイドライン 2-2-2 ゼロレーティングサービスと通信の秘密 より抜粋

(ゼロレーティングサービス利用者について、対象コンテンツ等に係るデータ通信を使用データ通信量にカウントしないために、通信の秘密に当たる情報の利用)を行うに当たっては、ゼロレーティングサービスを利用しようとする消費者に対し、利用される情報の範囲・内容や利用目的等を十分に説明した上で、個別具体的かつ明確な同意を得る必要がある。

### ゼロレーティングガイドライン 2-2-1 通信の秘密についての基本的な考え方 (3) 通信の秘密の侵害について より抜粋

通信当事者の有効な同意がある場合には、通信当事者の意思に反しない利用であることから、通信の秘密を侵す行為であっても通信の秘密の侵害には該当しない。この点に関して、有効な同意があるとは、原則として、通信の秘密を侵すことに対する認識、認容がある場合をいい、個別具体的かつ明確な同意が必要であり、通常は契約約款等に基づいた事前の包括同意のみしかない場合を含まない。

## 【事業者の対応状況】

### ■ ゼロレーティングサービスの提供に当たって事業者が取得している情報は以下のとおり。

- IPアドレス : 6社 (ソフトバンク、オプテージ、NTTコミュニケーションズ、ジューピターテレコム、LINEモバイル、ビッグロブ)
- ポート番号 : 2社 (NTTコミュニケーションズ、ビッグロブ)
- SNI (Server Name Indication) : 3社 (ソフトバンク、NTTコミュニケーションズ、LINEモバイル)
- ヘッダの一部 (テキスト、動画、画像などのデータ含まない部分) : 2社 (NTTコミュニケーションズ、ビッグロブ)
- 通信先及び利用しているサービス : 1社 (KDDI)

### ■ 他社コンテンツを提供する全ての事業者が同意取得しているものの、以下のとおり対応の差が見受けられる。

- 個別具体的かつ明確な同意を取得し、取得する情報まで明記している (LINEモバイル、ビッグロブ)
- 個別具体的かつ明確な同意を取得しているが、取得する情報までは明記していない (KDDI、ソフトバンク)
- 取得する情報を明記しているが、利用規約全体に対して同意を取得している (NTTコミュニケーションズ)

### ■ 自社コンテンツのみを提供する2社 (オプテージ (2020年度内に同意取得を開始予定)、ジューピターテレコム) は同意を取得していない (※) 。

※ ゼロレーティングガイドラインでは、「自社が提供するコンテンツ等のみをゼロレーティングの対象とする電気通信事業者が、通信当事者の立場でゼロレーティングサービス利用者のトラフィックを分析し使用データ通信量のカウントから除外するのであれば、通信の秘密との関係では問題にならない」としている。

## 消費者に対する取組：ゼロレーティング対象コンテンツであってもカウント対象として課金されるケースの説明

### ゼロレーティングガイドライン 2-3-1 消費者利益の保護に関する電気通信事業法の主な規律

(1) 契約前の説明義務(事業法第26条(事業法第73条の3において準用する場合を含む。以下同じ。))関係 より抜粋

ゼロレーティングサービス対象コンテンツ等へのアクセスであっても、使用データ通信量にカウントされたり、正確なカウントが行われなかったりすることによって、結果として課金される場合は、**カウント対象となる閲覧方法等を説明する必要がある。**

#### 【事業者の対応状況】

■ 各社の対応状況は以下のとおり。

- ・ 識別子の変更によりカウントされるケースがある旨の説明：3社 (KDDI、NTTコミュニケーションズ、ビッグロブ)
- ・ アプリケーションごとにカウントされるケースを説明：4社 (KDDI、ソフトバンク、LINEモバイル、ビッグロブ)

※ オプテージ及びジュピターテレコムは自社コンテンツのみを対象としている。

## 消費者に対する取組：契約時の高齢者等への説明の配慮

### ゼロレーティングガイドライン 2-3-1 消費者利益の保護に関する電気通信事業法の主な規律

(1) 契約前の説明義務(事業法第26条(事業法第73条の3において準用する場合を含む。以下同じ。))関係 より抜粋

特に配慮が必要と考えられる利用者に対する説明として、**高齢者、障がい者、未成年者等のように特に配慮が必要と考えられる利用者**に対しては、まず、当初購入する意図がなかった電気通信役務について勧誘等をする場合に、当該利用者の利用実態等を踏まえ、十分に契約内容を理解し、その役務を必要とするかどうかも含め、**利用者が適切に判断できるような説明を行うことが求められる。**

#### 【事業者の対応状況】

■ 各社とも、「適合性の原則」に配慮した取組を行っている。具体例は以下のとおり。

- ・ 高齢者に対する知識や経験、契約目的等に配慮した説明を実施。契約書面は紙交付、文字サイズを大きくするなどの配慮 (KDDI)
- ・ 「65歳以上のお客様に対し、より丁寧な説明、契約締結時にチェック項目を確認いただく」「80歳以上のお客様に対し、契約時の家族の同伴を必須とする、来店時における家族の同伴を推奨」(ソフトバンク)
- ・ 高齢者の契約時は後見人(家族・親族)の同席を依頼し説明(ジュピターテレコム)
- ・ 高齢者に対する説明：専用資料の使用、親族等の同席、複数の販売員(ビッグロブ)

## 消費者に対する取組：ゼロレーティング対象コンテンツの使用データ通信量のカウント方法

### ゼロレーティングガイドライン 2-3-1 消費者利益の保護に関する電気通信事業法の主な規律

(1) 契約前の説明義務(事業法第26条(事業法第73条の3において準用する場合を含む。以下同じ。))関係

脚注13 より抜粋

ゼロレーティングサービスについて、適切に通信料金請求を行うため、電気通信事業者は、使用データ通信量を正確にカウントする必要がある。そのため、電気通信事業者は、技術の進展等を踏まえながら、適切な措置を講ずることが望ましい。

#### 【事業者の対応状況】

■ 各社の対応状況は以下のとおり。

- ・ カウントしている（カウント方法を公開）：2社（ソフトバンク、LINEモバイル）
- ・ カウントしている（カウント方法は非公開）：4社（KDDI、NTTコミュニケーションズ、オプテージ、ビッグロブ）
- ・ カウントしていない（技術的に不可）：1社（ジュピターテレコム）

## 望ましい行為：コンテンツ事業者等との協議体制

### ゼロレーティングガイドライン 3 電気通信事業者が採ることが望ましい行為 より抜粋

事業法第6条(利用の公平)等の規定の遵守を図る観点から、電気通信事業者は、ゼロレーティングサービスの対象コンテンツ等の選定について合理的かつ明確な基準を定め、公開するとともに、問合せ窓口を設置し、コンテンツ事業者・プラットフォーム事業者との協議を適正かつ円滑に行う体制を整備することが望ましい。

#### 【事業者の対応状況】

■ 協議体制を設けている事業者とそうでない事業者に分かれる。

- ・ 対象事業者向けサイトや連絡先を公開：3社（KDDI（新規受付停止に伴い現在は非公開）、ソフトバンク、ビッグロブ）
- ・ 一般的な事業者からの問合せフォームを用意：1社（LINEモバイル）
- ・ 問合せ等を受けて随時協議を実施：2社（NTTコミュニケーションズ、ジュピターテレコム）
- ・ 協議体制を設けていない：1社（オプテージ（MVNOに不可欠なコンテンツを対象にゼロレーティングサービスを提供））

## 望ましい行為：利用者に対する情報提供（対象／非対象コンテンツ別のデータ通信量）

### ゼロレーティングガイドライン 3 電気通信事業者が採ることが望ましい行為 より抜粋

ゼロレーティングサービスを提供する電気通信事業者は、利用者による適切なサービスの選択を支援する観点から、ゼロレーティングサービス対象コンテンツ等に係る使用データ通信量と非対象コンテンツ等に係る使用データ通信量を利用者毎に計測し、当該サービスの利用者が容易に理解できるような形で情報提供することが望ましい。

#### 【事業者の対応状況】

- 対象コンテンツ・非対象コンテンツ別の使用データ通信量を情報提供している事業者：4社  
(KDDI、ソフトバンク、LINEモバイル、ビッグロブ)
- 対象コンテンツ・非対象コンテンツ別の使用データ通信量を情報提供していない事業者：3社  
(NTTコミュニケーションズ（2020年度末の公開を検討中）、オプテージ、ジュピターテレコム)

## 望ましい行為：ペアレンタルコントロール

### ゼロレーティングガイドライン 3 電気通信事業者が採ることが望ましい行為 より抜粋

電気通信事業者は、ゼロレーティングサービスを青少年に提供する場合には、利用時間管理、利用状況管理やフィルタリング等、ペアレンタルコントロールに係るサービスの利用を推奨するなど、青少年の健全な発達に配慮することが望ましい。

#### 【事業者の対応状況】

- 全ての事業者が、提供又は推奨しているフィルタリングサービスにおいてペアレンタルコントロール機能を提供。

望ましい行為：通信容量上限超過時や帯域制御実施時のゼロレーティングサービス対象コンテンツの扱い

## ゼロレーティングガイドライン 3 電気通信事業者が採ることが望ましい行為 より抜粋

- 事業法第6条(利用の公平)等の規定の遵守を図る観点から、電気通信事業者は、上限データ通信量超過後に通信速度制限を実施する場合には、ゼロレーティングサービス対象コンテンツ等かどうかにかかわらず、一律に実施することが望ましい。
- 事業法第6条(利用の公平)等の規定の遵守を図る観点から、電気通信事業者は、いわゆるヘビーユーザに対する帯域制御等を行っている場合は、制御の対象となる基準データ通信量超過後は、ゼロレーティングサービス対象コンテンツ等かどうかに関わらず、一律に帯域制御等を実施することが望ましい。
- 事業法第6条(利用の公平)等の規定の遵守を図る観点から、電気通信事業者は、ネットワークの混雑時に帯域制御等を実施する場合には、ゼロレーティングサービス対象コンテンツ等かどうかにかかわらず、一律に帯域制御等を実施することが望ましい。

### 【事業者の対応状況】

- ヒアリング対象の7事業者全てが、通信容量上限超過時にゼロレーティングサービスの対象コンテンツの通信を速度制限していない。  
： 7社 (KDDI、ソフトバンク、オプテージ、NTTコミュニケーションズ、ジュピターテレコム、LINEモバイル、ビッグロブ)
- 帯域制御実施時はゼロレーティングサービスの対象コンテンツの通信も帯域制御の実施対象となる事業者  
： 5社 (KDDI、ソフトバンク、ジュピターテレコム、LINEモバイル、ビッグロブ)
- 帯域制御実施時もゼロレーティングサービスの対象コンテンツの通信を帯域制御の実施対象としていない事業者  
： 2社 (NTTコミュニケーションズ、オプテージ)

# ゼロレーティングサービスガイドラインを踏まえた事業者の取組状況(詳細①)

## 赤枠は非公開

	KDDI株式会社	ソフトバンク株式会社
○現在提供しているゼロレーティングサービスの概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>対象コンテンツ等</li> <li>サービスの利用料金</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>YouTube、Amazon Prime Video、AbemaTV、TVer、GYAO!、Kurashiru、Hulu、スタディサプリ、スタディサプリEnglish、mysta、AR SQUARE、VR SQUARE、FR SQUARE、バスケットLIVE、LINE、Twitter、Instagram、Facebook、TikTok、TSUTAYA TV、ニコニコ動画、pixiv Sketch (22コンテンツ)</li> <li>メリハリプラン。50GB、3,480円(税抜)～</li> </ul>
○サービス提供に係る事業者間の関係(ガイドライン2-1関連)	<ul style="list-style-type: none"> <li>対象コンテンツ選定への考え方</li> <li>コンテンツ等の選定条件及びその公開状況</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>動画、SNSコンテンツであること</li> <li>識別子(IPアドレス・SNI)を提供できること</li> <li>顧客サポート等の運用体制が確保されていること</li> </ul>
○「通信の秘密」の確保のための取組(ガイドライン2-2関連)	<ul style="list-style-type: none"> <li>サービス提供に関して利用している「通信の秘密」に関する情報、ゼロレーティングサービスの提供にそれらの情報が必要なる理由</li> <li>利用者への説明内容・範囲、具体的な同意の取得方法(同意取得時の文言及び技術面を含む)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>『データフリーの通信サービスに関する規約』を作成し公開。</li> <li>識別子(IPアドレス、SNI)</li> <li>請求対象としてカウントしない通信を区別するため。</li> </ul>
○消費者に対する取組(ガイドライン2-3関連)	<ul style="list-style-type: none"> <li>ゼロレーティングサービスに関する広告・契約時の説明書等における説明</li> <li>契約時における高齢者等への説明の配慮</li> <li>使用データ通信量のカウント方法及びこれを担保する技術的な対応状況</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>【重要事項説明】 以下の料金プランをご契約している間は、通信識別機能(ご利用中の通信について、通信先やご利用しているサービスを識別する機能)が適用されます。識別の結果は、料金プランの内容に応じたデータ通信量のカウントや通信速度の制御などに利用します。 【同意取得方法】 ・店頭の場合、個別のチェックボックスにチェックし、電子サインを受領。 ・WEBの場合、ポップアップ画面を表示し、「承諾する」ボタンを押下。</li> <li>【同意取得方法】 契約受付システム画面の以下の表示について、「実施」ボタンを押下。 「■以下内容について確認し、承諾いただきました。 ①請求対象としてカウントしない通信を区別するため、お客さまのご利用状況(対象サービスかどうかおよび対象サービスごとのバケット量)を当社が確認すること」</li> <li>対象サービス内においてデータ通信量を消費する旨、対象外として認識される場合がある旨等の注意事項をご説明、総合カタログ等の注釈に記載。 「1:対象サービスの一部機能についてはデータ通信量を消費する場合があります。」 「データ容量を消費しない対象サービスとご案内しているサービスであっても、アプリケーションの更新に伴う識別子の変更などの理由により、対象外として認識される場合があります。」</li> <li>65才以上のお客さまに対し、より丁寧な説明を行うとともに、契約締結時にチェック項目をご確認いただく。 80才以上のお客さまに対し、契約する際のご家族の確認を必須としており、また、店頭来店時における家族の同伴も推奨。</li> <li>対象CPから必要な情報(IPアドレス、SNI)を取得し該当料金プラン加入ユーザの該当データのみ非課金処理を実施。 対象CPの情報(IPアドレス、SNI)を取得後に検証試験を行い、対象コンテンツの識別及びカウントに問題が無いことを確認。</li> </ul>
○「望ましい行為」に関する取組(ガイドライン3関連)	<ul style="list-style-type: none"> <li>コンテンツ事業者等との協議体制等の整備状況</li> <li>利用者に対する情報提供(対象コンテンツ・非対象コンテンツに係る使用データ通信量の計測)</li> <li>未成年者へのサービス提供時におけるペアレンタルコントロールの推奨等</li> <li>通信速度制限や帯域制御の実施時のゼロレーティング対象コンテンツへの速度制限</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>問合せフォームを設置(現在は新規受付終了のため非公開)。</li> <li>My auにおいて、「データ容量を消費しないSNSサービスの利用状況」を確認できる機能を提供。</li> <li>「auフラットプラン7プラス/N」に限らず、「青少年インターネット環境整備法」に従い、未成年者のご利用者の確認とともに、フィルタリングサービスの説明・設定まで実施。 合わせてフィルタリングサービスが分かりやすく説明されたリーフレットも配布。</li> <li>データ容量上限超過後、対象コンテンツ(テキスト・画像ベースのSNS)は速度制限されない。 帯域制御時には、ゼロレーティング対象コンテンツも速度制限の対象となる。</li> <li>対象事業者向けサイトを開設。</li> <li>My SoftBank(利用者専用サイト・アプリ)にて対象コンテンツ・非対象コンテンツに係る使用データ通信量の確認が可能。</li> <li>未成年者にはフィルタリング加入を推奨しており、ペアレンタルコントロール機能(カスタマイズ、利用時間制限等)についても専用のパンフレット等を用いて丁寧に説明。</li> <li>データ容量の上限を超えた場合でも、ゼロレーティング対象コンテンツは速度制限の対象とならない。 帯域制御時には、ゼロレーティング対象コンテンツも速度制限の対象となる。</li> </ul>

# ゼロレーティングサービスガイドラインを踏まえた事業者の取組状況(詳細②)

## 赤枠は非公開

	株式会社オプテージ	エヌ・ティ・ティ・コミュニケーションズ株式会社
○現在提供しているゼロレーティングサービスの概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>対象コンテンツ等</li> <li>サービスの利用料金</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>契約者向けマイページ、ユーザーサポートページ、ララコール(節約モードON時は全てのコンテンツ)</li> </ul>
○サービス提供に係る事業者間の関係(ガイドライン2-1関連)	<ul style="list-style-type: none"> <li>対象コンテンツ選定への考え方</li> <li>コンテンツ等の選定条件及びその公開状況</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>Amazon Music、ANIUTA、AWA、dヒッツ、Google Play Music、LINE Music、Rec Music、Spotify、ひかりTVミュージック(9コンテンツ)</li> <li>MUSICカウントフリー。月額1,180円(新コース1GB)～</li> <li>選定にあたっては、当社設備、技術的な影響等を考慮したうえで、公平性を踏まえ総合的に判断を実施</li> <li>公序良俗に反するものは対象外</li> <li>公開していないが、事業者様との協議などを通じ要望により提示、説明</li> </ul>
○「通信の秘密」の確保のための取組(ガイドライン2-2関連)	<ul style="list-style-type: none"> <li>サービス提供に関して利用している「通信の秘密」に関する情報、ゼロレーティングサービスの提供にこれらの情報が必要な理由</li> <li>利用者への説明内容・範囲、具体的な同意の取得方法(同意取得時の文言及び技術面を含む)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>通信パケットの送信先/送信元IPアドレス</li> <li>自社管理IPアドレスを識別するため。</li> <li>IPアドレス、ポート番号、SNI、ヘッダの一部(テキスト、動画、画像などのデータを含まない部分)</li> </ul>
○消費者に対する取組(ガイドライン2-3関連)	<ul style="list-style-type: none"> <li>ゼロレーティングサービスに関する広告・契約時の説明書等における説明内容</li> <li>契約時における高齢者等への説明の配慮</li> <li>使用データ通信量のカウント方法及びこれを担保する技術的な対応状況</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>現時点では同意を取得していない。</li> <li>【同意の取得方法等(2020年度下期中の対応を予定)】</li> <li>①IP電話アプリでの取得: 利用者がアプリを起動した際に、同意画面を表示。</li> <li>②WEB申込時の取得: MVNO/IP電話サービス申込時に同意取得</li> <li>弊社コンテンツに限定しているため、個別の勧誘・マニュアル等は無し。</li> <li>適合性の原則に配慮。</li> <li>利用規約について、「上記内容を確認しました。」を押下。(第10条通信の秘密関係について確認するにはスクロールが必要)(当社による通信の参照)</li> <li>第10条本機能の提供のため、当社は契約者がOCNモバイルONEにて行う通信のうち、必要最低限のデータ(IPアドレス、ポート番号、パケット内容のうちヘッダの一部(テキスト、動画、画像などのデータを含まない部分)を指します)を参照し、カウントフリー対象サービスに係る通信であることを自動的機械的に識別します。契約者は当社による当該通信の参照につき、同意するものとします。</li> <li>音楽以外の動画や画像などの読み込みや外部サイトへのアクセス時などは、ゼロレーティングの対象外となる場合があることについても説明。</li> <li>【MUSICカウントフリー概要説明(Web)】</li> <li>対象サービスのご利用時に発生する通信のうち、音楽以外の動画や画像などの読み込みや外部サイトへのアクセスなどの通信は、MUSICカウントフリーの対象外になる場合があります。なおMUSICカウントフリー対象の通信であっても、アプリケーションの更新に伴う識別子の変更などの理由により、カウントフリーの対象外になる場合があります。</li> <li>契約時等において、適合性の原則に配慮したお客様対応を実施。</li> <li>説明書面(Web)において、具体的サービス内容や料金などをご説明し、お客様の理解度やご契約目的に照らしてもご不明な点があれば、当社お客様窓口にて、電話、メール、チャットの複数手段でお問い合わせ対応を。またその応対も、お客様の理解度に合わせて専門用語を使わないよう、また口頭説明においては一つ一つゆっくりと、など分かり易い説明を心がけている。</li> </ul>
○「望ましい行為」に関する取組(ガイドライン3関連)	<ul style="list-style-type: none"> <li>コンテンツ事業者等との協議体制等の整備状況</li> <li>利用者に対する情報提供(対象コンテンツ・非対象コンテンツに係る使用データ通信量の計測)</li> <li>未成年者へのサービス提供時におけるペアレンタルコントロールの推奨等</li> <li>通信速度制限や帯域制御の実施時のゼロレーティング対象コンテンツの扱い</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>×(自社コンテンツに限定しているため)</li> <li>実施していない。</li> <li>×(主に050IP電話サービスであるため)</li> <li>通信上限超過時及び帯域制御実施時において、ゼロレーティング対象コンテンツは速度制限の対象にならない。</li> <li>各受付チャネルにて問合せ等を随時受付し、主管部が協議等を実施</li> <li>対象コンテンツに係るデータ通信量のカウントおよびお客様提示を検討中(2020年度末を予定)</li> <li>青少年インターネット保護法に準じ、ご利用者年齢確認のうえ、未成年者が利用する場合のフィルタリングサービスのご説明と利用推奨を実施(ペアレンタルコントロール機能をもつ自社サービス(マイセキュア)を勧奨)</li> <li>検討中(通信上限超過時及び帯域制御実施時において、ゼロレーティング対象コンテンツは速度制限の対象にならない。)</li> </ul>



# ゼロレーティングサービスガイドラインを踏まえた事業者の取組状況(詳細③)

## 赤枠は非公開

		株式会社ジュピターテレコム	LINEモバイル株式会社
○現在提供しているゼロレーティングサービスの概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>対象コンテンツ等</li> <li>サービスの利用料金</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>JCOMオンデマンド、JCOMミュージック</li> <li>J:COM MOBILE Aプランスマホセット。1GB 980円(長期契約)～</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>LINEデータフリー(LINE) 無料</li> <li>SNSデータフリー(LINE、Twitter、Facebook) 月額280円</li> <li>SNS音楽データフリー(LINE、Twitter、Facebook、Instagram、LINE MUSIC、Spotify、AWA) 月額480円</li> <li>ベーシックプラン(音声SIM1,100円/月、データSIM600円/月)</li> </ul>
○サービス提供に係る事業者間の関係(ガイドライン2-1関連)	<ul style="list-style-type: none"> <li>対象コンテンツ選定への考え方</li> <li>コンテンツ等の選定条件及びその公開状況</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ケーブルテレビの多チャンネルサービスに関して事業者から希望があった場合には、当該事業者との間でのシナジー効果を判断。また、番組事業者以外のコンテンツ事業者からの要望についても、都度検討。</li> <li>技術的要件やコスト負担等の基準は設定していない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>IPアドレス・SNIの情報連携が可能であること、SNS・音楽・動画であることが条件</li> <li>選定条件は協議時に提示。</li> </ul>
○「通信の秘密」の確保のための取組(ガイドライン2-2関連)	<ul style="list-style-type: none"> <li>サービス提供に関して利用している「通信の秘密」に関する情報、ゼロレーティングサービスの提供にそれらの情報が必要な理由</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>利用者のアクセス先IPアドレス</li> <li>アクセス先が対象コンテンツ配信サーバかどうかの判別のため。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>IPアドレス、SNI</li> <li>通信識別で対象コンテンツを判別するため</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>利用者への説明内容・範囲、具体的な同意の取得方法(同意取得時の文言及び技術面を含む)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>現在提供しているゼロレーティングサービスは利用者と通信事業者である当社との間で通信が完結しているため、各事業者が契約情報を提供するMyページなどとの通信料を無料としていることと同様に、個別同意は不要と判断。</li> </ul>	<p>【同意取得方法】</p> <p>以下の表示について、「上記に同意して申し込む」ボタンを押下。</p> <p>「当社またはMVNEは、お客様の通信に関して、以下の1. または2. の目的のための必要最低限のデータ(テキスト・動画・画像などのデータ形式、IPアドレスおよびポート番号)を機械的・自動的に確認し、対象となる通信を識別しています。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>データフリー機能の実現</li> <li>インターネット利用の混雑時における通信の最適化の実現</li> </ol>
○消費者に対する取組(ガイドライン2-3関連)	<ul style="list-style-type: none"> <li>ゼロレーティングサービスに関する広告・契約時の説明書等における説明内容</li> </ul>	<p>【Webページ】</p> <p>J:COMのスマホなら、対象アプリのデータ通信量がどれだけ使っても※カウントされません。音楽や動画を思いっきり楽しむことができます!</p> <p>※「J:COMMOBILEAプラン」にご加入の場合、ネットワーク混雑回避のため、当日を含まない直近3日間に6GB以上ご利用の場合、通信速度を終日制限させていただく場合があります。</p> <p>※DプランSIMカードではデータ通信量カウント0をご利用いただけません。</p> <p>※音楽・動画再生はデータ通信量カウント0になりますが、検索など一部のアプリ操作は対象外になる場合があります。</p>	<p>Webサイト、「データフリーオプションに係る説明書」、「重要事項説明書」に対象外となるケースを記載。</p> <p>【データフリーオプションに係る説明書】</p> <p>(1) LINEデータフリー</p> <p>LINEデータフリーでは、「LINE」の利用に伴い発生するデータ量が、データフリーの対象です。※下記のサービスのご利用に伴い発生するデータ通信量は、データフリーの対象外となります。</p> <p>①外部リンクへの接続(LINEアプリ内で友だちから共有され、またはタイムライン/ニュースタブ上で表示されたリンク先のウェブサイト、「LINE」アプリ以外のアプリサービスおよびウェブサービスなどへの接続を指す)</p> <p>②LINEアプリ内でLINEトーク画面等に配信されるライブストリーミング動画(LINE LIVE機能)のご利用</p>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>契約時における高齢者等への説明の配慮</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>後見人(お子様等)の同席をお願い説明。(ゼロレーティングにのみ特化した説明はなし)</li> <li>モバイルサービスの新規契約のお客さまに対しては、当社担当者が訪問し、初期設定を無料でサポート。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>適合性の原則を踏まえ対応。</li> <li>ネット販売においてはWebサイトにユーザーご自身で料金シミュレーションを行うことができる仕組みを用意。</li> <li>対面販売においてはご親族の同席を求める(同席不可の場合はその場で親族に連絡する)対応をするとともに契約内容を記載した書面をご契約者様に送付。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>使用データ通信量のカウント方法及びこれを担保する技術的な対応状況</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>技術的にカウントすることができない。</li> </ul>	<p>IPアドレス、SNIによる通信識別で対象コンテンツ判別しそのデータ量をカウント</p>
○「望ましい行為」に関する取組(ガイドライン3関連)	<ul style="list-style-type: none"> <li>コンテンツ事業者等との協議体制等の整備状況</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>放送サービスとして多チャンネルサービスを提供していることから、専門の部署が日頃からコンテンツ事業者等と意見交換しており、ゼロレーティングについてのご要望にも適切に対応。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>コンテンツ事業者等からの問い合わせフォームを用意。</li> <li>問い合わせが来た際は、担当部門にて対応。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>利用者に対する情報提供(対象コンテンツ・非対象コンテンツに係る使用データ通信量の計測)</li> </ul>	<p>×(技術的にカウントできないため)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>2020年7月よりマイページ(契約者専用ページ)にデータフリー通信量の表示開始。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>未成年者へのサービス提供時におけるペアレンタルコントロールの推奨等</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>契約時に営業員が重要事項説明においてフィルタリングサービスについて説明。また、ご利用開始時にも、フィルタリングサービスの有効化について、担当者が設定を手伝う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>フィルタリングサービスペアレンタルコントロール付きの無料提供。</li> <li>Webサイトにおける訴求(フィルタリングサービス専用ページにてペアレンタルコントロール付きフィルタリングサービスを紹介)、契約時の注意喚起。</li> <li>利用者が18歳未満の場合、ネット販売においては申込ページにてフィルタリングサービスの必要性に関する説明を自動表示しており、対面販売においては重要事項説明書を使用してフィルタリングサービスの必要性を説明。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>通信速度制限や帯域制御の実施時のゼロレーティング対象コンテンツの扱い</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>通信上限超過時、ゼロレーティング対象コンテンツは速度制限の対象にならない。</li> <li>帯域制御時には、ゼロレーティング対象コンテンツも速度制限の対象となる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>通信上限超過時、ゼロレーティング対象コンテンツは速度制限の対象にならない。</li> <li>帯域制御時には、ゼロレーティング対象コンテンツも速度制限の対象となる。</li> </ul>

# ゼロレーティングサービスガイドラインを踏まえた事業者の取組状況(詳細④)

## 赤枠は非公開

		ビッグローブ株式会社
○現在提供しているゼロレーティングサービスの概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>対象コンテンツ等</li> <li>サービスの利用料金</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>22コンテンツ(動画配信:YouTube、AbemaTV、U-NEXT、YouTube Kids、音楽・ラジオ配信:Google Play Music、YouTube Music、Apple Music、Spotify、AWA、Amazon Music、LINE MUSIC、radiko.jp、らじる★らじる、dヒッツ、RecMusic、RakutenMusic、書籍:dマガジン、dブック、楽天マガジン、楽天Kobo、その他:Facebook Messenger、auPayマーケット)</li> <li>月額オプション料金480円(税別)画像等のデータ内容を含まない部分</li> </ul>
○サービス提供に係る事業者間の関係(ガイドライン2-1関連)	<ul style="list-style-type: none"> <li>対象コンテンツ選定への考え方</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①ゼロレーティングのトラフィック識別に必要な情報(IPアドレスや識別子)</li> <li>②ネットワーク帯域を算出するための、配信方式、データ量の情報</li> <li>③運用、監視に必要なアプリケーションの動作仕様を開示いただき、お客様に提供できるか否かを判断。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>コンテンツ等の選定条件及びその公開状況</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>選定条件については公開していない。</li> </ul>
○「通信の秘密」の確保のための取組(ガイドライン2-2関連)	<ul style="list-style-type: none"> <li>サービス提供に関して利用している「通信の秘密」に関する情報、ゼロレーティングサービスの提供にそれらの情報が必要な理由</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>IPアドレス、ポート番号、パケット内容のうちヘッダーの一部(テキスト、動画、画像等のデータ内容を含まない部分)</li> <li>エンタメフリー機能実現のため。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>利用者への説明内容・範囲、具体的な同意の取得方法(同意取得時の文言及び技術面を含む)</li> </ul>	<p><b>【同意取得方法】</b> 以下の表示について、「上記2つの内容に同意する」ボタンを押下。 「エンタメフリー機能の注意点と重要事項については、以下を御確認ください。」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>エンタメフリー機能に係る説明(リンク)</li> <li>「BIGLOBEモバイル」重要事項説明(リンク)</li> </ul> <p>エンタメフリー機能とは、ビッグローブ株式会社が規定する特定のデータ通信をデータ通信利用容量のカウント対象外とする機能のことで、エンタメフリー機能実現のために必要最低限のデータ(IPアドレス、ポート番号、パケット内容のうちヘッダーの一部(テキスト、動画、画像等のデータ内容を含まない部分))を機械的及び自動的に識別することで、対象サービスを識別します。詳しくは「エンタメフリー機能に係る説明」をお読みください。」</p>
○消費者に対する取組(ガイドライン2-3関連)	<ul style="list-style-type: none"> <li>ゼロレーティングサービスに関する広告・契約時の説明書等における説明内容</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①対象サービス、②推奨品質、③推奨環境(利用方法)、④注意事項を、ホームページ、特約、重要事項説明書にてご説明。</li> <li>「以下の場合は、エンタメフリーの対象外となります。 Apple Musicのビデオの再生/SpotifyのPodcastに係る通信/VPN(Virtual Private Network)、プロキシサーバを介した通信/Facebook Messengerのビデオ通話」</li> <li>「以下の通信は、エンタメフリー対象外となります。 Amazon Musicのブラウザ上での再生/U-NEXT、LINE MUSICのダウンロード機能/動画、音楽等のコンテンツのアップロード/Facebook Messengerで第三者が提供しているGIFやゲームなどのコンテンツ/Facebook MessengerでSMSを送信した場合、別途SMS送信料がかかります。」</li> <li>「上記においてエンタメフリー対象とご案内しているデータであっても、アプリケーションの更新に伴う識別子の変更などの理由により、エンタメフリー機能の対象外として認識される場合がありますので、ご了承ください。」</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>契約時における高齢者等への説明の配慮</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>専用資料の使用</li> <li>親族等の同席</li> <li>複数の販売員</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>使用データ通信量のカウント方法及びこれを担保する技術的な対応状況</li> </ul>	
○「望ましい行為」に関する取組(ガイドライン3関連)	<ul style="list-style-type: none"> <li>コンテンツ事業者等との協議体制等の整備状況</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>対象サービスの追加について、ご希望をお送りいただく窓口を設定。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>利用者に対する情報提供(対象コンテンツ・非対象コンテンツに係る使用データ通信量の計測)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①通信データ量の開示方法</li> <li>BIGLOBEモバイルの会員ページ及び会員アプリケーションにて情報を開示</li> <li>前月、当月の通信データ量を日別に表示</li> <li>ゼロレーティング対象、非ゼロレーティングを分けての通信データ量は非表示</li> <li>②問い合わせ対応</li> <li>ゼロレーティングオプション利用者からの通信データ量に関する問い合わせは、お客様へ通信履歴の確認を実施する旨の同意をいただき調査後に回答</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>未成年者へのサービス提供時におけるペアレンタルコントロールの推奨等</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>青少年(満18歳未満)に対してはフィルタリングサービスの利用条件の説明。</li> <li>高額利用についてその防止のための注意喚起。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>通信速度制限や帯域制御の実施時のゼロレーティング対象コンテンツの扱い</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>通信上限超過時はゼロレーティング対象コンテンツは速度制限の対象とならない。</li> <li>帯域制御実施時においては、ゼロレーティング対象コンテンツも速度制限の対象となる。</li> </ul>